

平成 31 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

臨床心理学

250 点満点

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1

来談者中心療法と認知的行動療法のそれぞれについて簡単に説明し、その相違点と共通点について述べなさい。

- (1) 来談者中心療法とは (100 字以内)
- (2) 認知的行動療法とは (100 字以内)
- (3) 相違点と共通点は (300 字以内)

問題 2

「まなざし」に関連した心理学的トピックを一つ挙げて簡略に説明し、その心理学的トピックが臨床心理実践に対して持つ意味についてあなたの考え（批判も含め）を述べなさい。

(600 字以内)

問題 3

あなたが面接を担当している相談者は深刻な心理的問題を抱えており、自分でその問題を解決しようとすると考えがまとまらず、どうしようもないということを何度も訴えています。その一方で、臨床心理学の書籍から得た知識に基づいて自身の心理的状态を分析して、「恐らく自分の診断は・・・に違いない。その理由は・・・」と専門家であるあなたから見ても正しい主張をしていくことがあります。

このケースの難しさはどこにあると思いますか。そして、その難しさにあなたはどのように対処しますか。

(800 字以内)